

キヤノン製品のお買い上げありがとうございます。

タイマーリモートコントローラーTC-80N3は、次に示すタイマー制御機能、および撮影回数制御機能を内蔵したリモートスイッチです。花の開花経過連続撮影や天体写真撮影などに威力を発揮します。

(1) セルフタイマー機能

(2) インターバルタイマー機能

(3) 長時間露光タイマー機能

(4) 撮影回数設定機能

(5) 通常のリモートスイッチ機能

- N3タイプリモコン端子に対応したリモートコントローラーです。
- 時間は、1秒から99時間59分59秒まで1秒単位で設定することができます。それぞれの機能を組み合わせて使用することもできます。
- リモートスイッチ機能は、内蔵電池がなくても使用することができます。
- 別売のエクステンションコードET-1000N3（長さ10m）を併用すると、遠隔撮影もできます。

本文中のマークのついた欄は、それぞれ次のような内容になっています。

- : 故障などカメラ、およびTC-80N3に不都合が生じる恐れのある注意事項が書かれています。
- ☞ : カメラを操作する上で基本操作に加え、知っておいていただきたい事項が書かれています。
- 💡 : TC-80N3操作上あるいは撮影時のヒントが書かれています。
 - フィルムカメラの「フィルム給送モード」を、「ドライブモード」として説明しています。
 - TC-80N3使用中の事故を未然に防ぐため、4ページの「安全上のご注意」をお読みください。

本使用説明書の操作説明上のおことわり

本機と併用するすべての機器の電源が入っていることを前提として、それぞれの操作方法を説明しています。各操作をする前に各機器の電源を入れてください。

もくじ

安全上のご注意	4
●表示パネルについて	5
各部の名称	6
1. 電池の入れ方	7
●電池容量の確認	7
2. カメラへの接続	8
3. 撮影条件の設定方法	9
●モードの選択	9
●時間と撮影回数の設定	9
●START/STOP	10
●表示パネルの照明	10
●ホールド機能	11
●設定の解除	11
●カメラの操作について	11
4. セルフタイマー撮影	12
5. インターバルタイマー撮影（自動間欠撮影）	13
6. 長時間露光撮影	14
7. 撮影回数の設定	15
8. モードを組み合わせでの撮影	16
9. リモートスイッチとしての使い方	17
主な性能の一覧	18

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告： この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

その他の絵表示の例

行為を禁止する記号



禁止





- ⊘ 記号は、行為を禁止する内容を告げるものです。
- ⊘ の中に具体的な禁止内容が描かれています。

⚠警告

電池

- ⊘ この製品で指定されていない電池は、使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となります。
- ⊘ 電池を火の中に入れて、分解、加熱、ショートは絶対しないでください。また、水の中に入れてしないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となります。

⚠ 警告

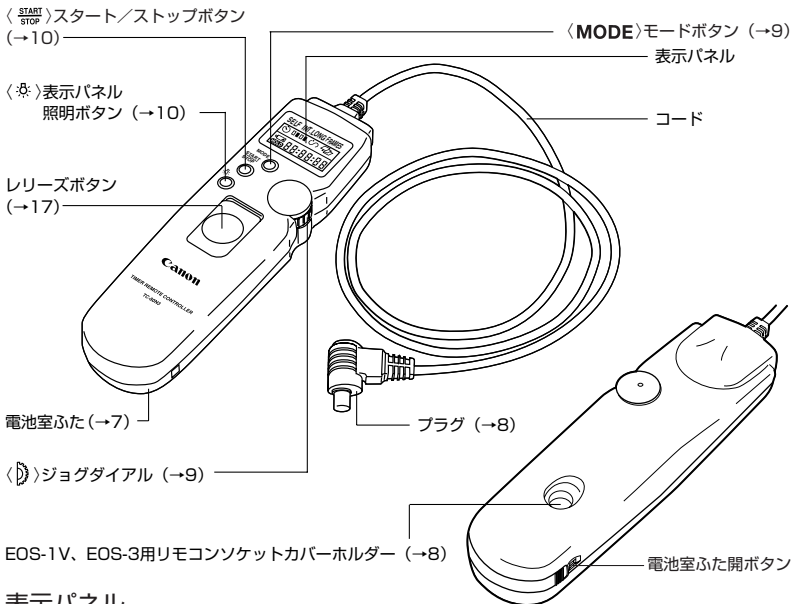
-  リチウム電池など充電できない電池を無理に充電しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となります。
-  電池を取り外した場合は、お子様の手の届かないところへ置いてください。万一、飲み込んだ場合、電池が壊れて、電池の液で胃、腸が冒される恐れがありますので、ただちに医師と相談してください。
-  万一、この製品（電池）が熱くなる、煙がでる、焦げ臭い等の異常状態が起こった場合、そのまま使用すると火災、火傷の原因になります。火傷には、十分注意しながら速やかに電池を取り出し、お買い上げになった販売店または弊社修理受付窓口にご連絡ください。
-  電池を廃棄する場合は、テープを貼るなどして絶縁してください。廃却の際、他の金属と混じると、発火、破裂の原因となります。

●表示パネルについて

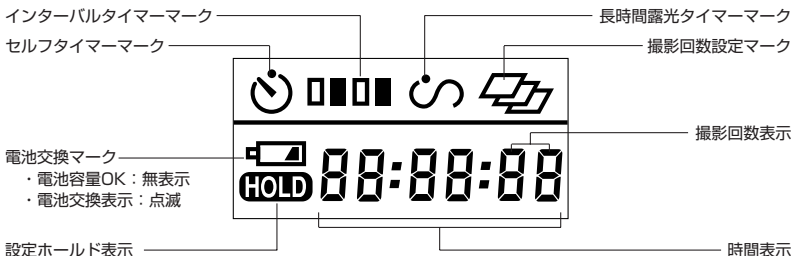
表示パネルには液晶を使用しています。液晶はその性質上、通常の使用でも表示が薄くなったり読みにくくなることがあります。その場合は、最寄りの弊社修理受付窓口で液晶の交換（有料）をご用命ください。なお、液晶の性質で低温下で表示反応がやや遅くなったり、60℃くらいの高温下で表示が黒くなったりすることがありますが、常温に戻れば正常に表示されます。

各部の名称

- 本文では、各ボタン操作を< >内表示マークで説明しています。
- (→■)の数字は、参照ページを示しています。
- (♻️)は、ボタンから指を離しても、その機能が約6秒間保持されることを示します(6秒タイマー機能)。



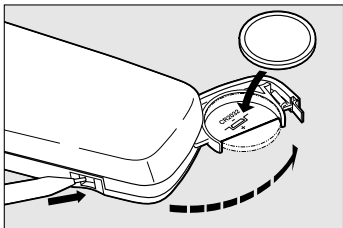
表示パネル



1. 電池の入れ方

リチウム電池CR2032を1個使用します。

- 電池のセットは、カメラの誤作動を防ぐために、TC-80N3をカメラから取り外した状態で行ってください。



- 1 ポールペンなどの先端で電池室ふたの開ボタンを押して、電池室ふたを図のように開きます。
- 2 電池室ふたに電池をセットします。ふたの図に従って電池の＋の向きをセットしてください。向きをまちがえると作動しません。
- 3 電池室ふたを閉じます。



電池の接点が汚れていると、接触不良や腐食の原因になることがあります。電池を入れる際には、接点をきれいな布などで拭いてください。

●電池容量の確認



☐が表示されていなければ電池の容量は十分です。

- 電池の寿命は約3年です。



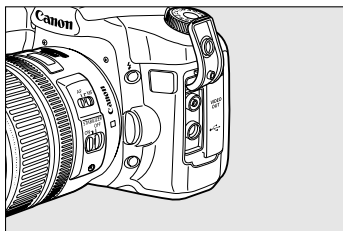
表示パネルに☐が点滅したら、新品電池に交換してください。

- ☐点滅のまま使用すると、撮影が中断されたり、動作しない場合があります。

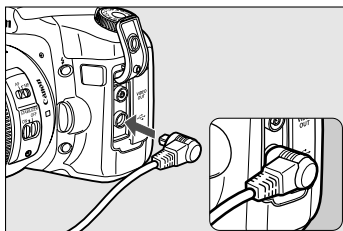


- TC-80N3には、電源スイッチはありません。
- 電池を取り外すと、設定したモードがすべて解除されます。
- 低温下での使用で、一時的に性能が低下した電池を捨てないでください。常温に戻ると性能は回復します。

2. カメラへの接続



1 端子カバーを開きます。

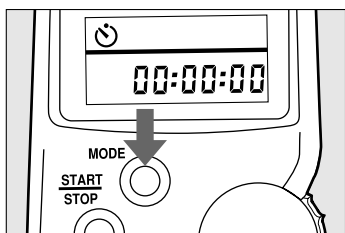


2 リモコン端子にプラグを取り付けます。

- 図のように取り付けます。
- 取り外すときは、プラグの銀色の部分をつまんで引き抜きます。

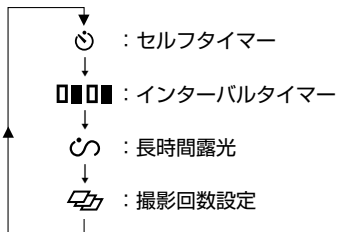
3. 撮影条件の設定方法

●モードの選択



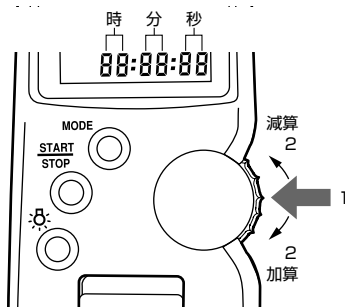
〈MODE〉ボタンを押して希望するモードを選択します。

- ボタンを押すたびにモード表示は次のように循環して変わります。



●時間と撮影回数の設定

(1)(2)(3)(4)(5)(6)の時間設定



1 〈D〉を押すたびに秒→分→時と点滅位置が変わります。

2 〈D〉を回して時間を設定します。

- 時間設定の操作は次のとおりで、1秒から99時間59分59秒まで1秒ステップで設定できます。

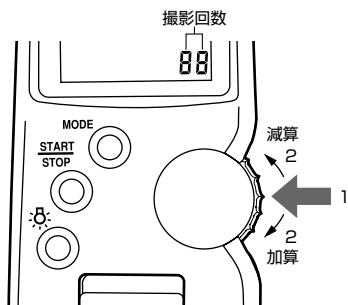
- | | | |
|---|----------|----------|
| ① | 00:00:00 | 初期表示 |
| ② | 00:00:00 | 秒・選択 ← |
| ③ | 00:00:30 | 秒・設定 |
| ④ | 00:00:30 | 分・選択 ← |
| ⑤ | 00:02:30 | 分・設定 |
| ⑥ | 00:02:30 | 時・選択 ← |
| ⑦ | 01:02:30 | 時・設定 |
| ⑧ | 01:02:30 | 時間設定終了 ← |

撮影条件の設定方法



- ジョグダイヤルは、エンドレスで回転します。
- 秒だけ設定する場合は③、分まで設定する場合は⑤までの操作で設定終了です。そのままスタートさせたり、モードを切り換えても設定したとおりに動きます。

(2) (カメラアイコン) 撮影回数の設定



1 <D>を押すと撮影回数が点滅します。

2 <D>を回して撮影回数を設定します。

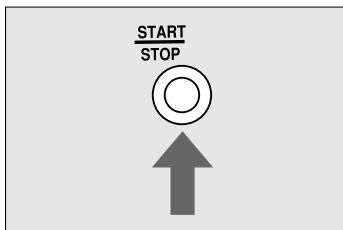
- 撮影回数設定の操作は次のとおりで、99回まで設定できます。

① 00 初期表示

②  ← 撮影回数・選択

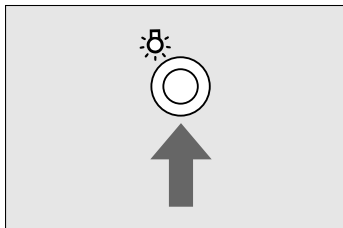
③  ← 撮影回数・設定

④  ← 撮影回数設定終了



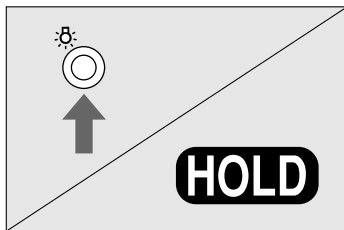
●START/STOP

モード設定後、<START STOP>ボタンを押すとタイマー撮影が始まります。再度押すと撮影を中止して、撮影前の設定に戻ります。



●表示パネルの照明

表示パネルには、照明機能がついています。<照明>ボタンを押すと照明し(ON)、再度押すと消灯します。暗くて表示パネルが見にくいときにご利用ください。

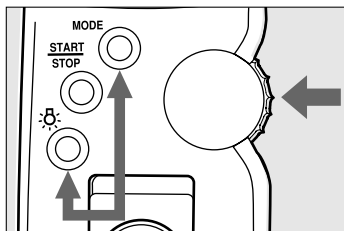


●ホールド機能

〈☀〉ボタン以外の操作を受け付けないようにする機能で、モード設定後の不用意な設定変更や、撮影開始後の〈START STOP〉ボタン押しによる撮影中断を防ぎます。〈☀〉ボタンを3秒以上押しして **HOLD** を表示させます。解除は再度〈☀〉ボタンを3秒以上押しして **HOLD** を消します。



撮影開始前に **HOLD** が消えていることを確認して、〈START STOP〉ボタンを押してください。



●設定の解除

時間、撮影回数を0に設定するとそのモードが解除されます。すべての設定を一度に解除するときには、〈**MODE**〉ボタン、〈☀〉ボタン、〈**D**〉を同時に押します。

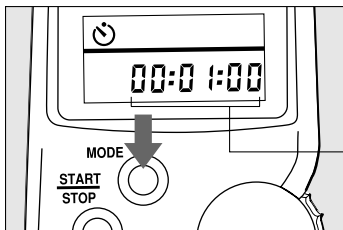


カメラの操作について

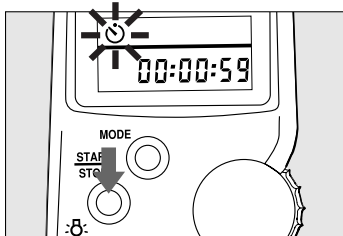
- ドライブモードは、1枚撮りに設定してください。連続撮影に設定すると、タイマー制御に関係なく連続撮影される場合があります。
- 無人撮影でのピント合わせは、手動で行ってください。撮影前にAE、AFを行います。ピントが合わず撮影できない場合があります。
- カメラのセルフタイマーを併用しないでください。本機のタイマー機能が正常に作動しない場合があります。
- シャッター保護のため、タイマー制御中はフィルム交換を行わないでください。TC-80N3の〈START STOP〉ボタンを押し、タイマー制御を中止してからフィルムを交換してください。

4. セルフタイマー撮影

カメラのドライブモードを1枚撮りに設定したあと、次の手順で撮影します。



1 <MODE>ボタンを押して☀マークを選択し、希望する時間を設定します。



2 TC-80N3をカメラに接続して<START/STOP>ボタンを押します。

- ☀マークが点滅し、撮影までの時間を減算表示します。
- 設定時間が経過すると撮影されます。
- 撮影を中止するときは再度<START/STOP>ボタンを押します。



バルブ撮影では、長時間露光モードを併用してください。カメラの撮影モードをバルブ撮影にセットしただけでは長時間露光されません。



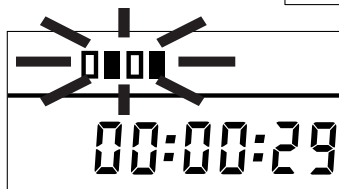
- 長時間露光撮影モード、インターバル撮影モードと併用するとセルフタイマーで設定した時間後に長時間露光撮影、インターバル撮影が開始されません。
- 撮影回数の設定を00（設定なし）にすると、インターバル撮影の回数が無制限となります。

5. インターバルタイマー撮影 (自動間欠撮影)

カメラのドライブモードを1枚撮りに設定したあと、次の手順で撮影します。



- 1 <MODE>ボタンを押して□□□□マークを選択し、希望するインターバル時間を設定します。



- 2 <START/STOP>ボタンを押します。
- <START/STOP>ボタンを押すとすぐに1コマ目を撮影し、以後設定した時間ごとに1コマずつ撮影します。
 - □□□□マークが点滅し、次の撮影までの時間を減算表示します。
 - 撮影を中止するときは再度<START/STOP>ボタンを押します。



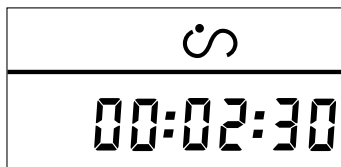
- ストロボを使用してのインターバル撮影では、撮影間隔がストロボの充電時間より短いと、リリース優先のAE撮影になります。ストロボを使用する場合は充電時間よりも長いインターバル時間を設定してください。



- オートパワーオフ機能付きのキャノンスピードライト使用時は、撮影1分前になるとオートパワーオフ機能を自動解除し、ストロボの充電が行われます。

6. 長時間露光撮影

カメラの撮影モードをバルブに、ドライブモードを1枚撮りに設定したあと、次の手順で撮影します。



- 1 <MODE>ボタンを押してのマークを選択し、希望する露光時間を設定します。

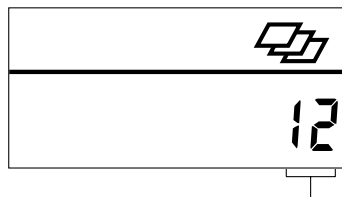



- 2 <START/STOP>ボタンを押します。
- 長時間露光撮影が始まります。
 - のマークが点滅し、露光時間を減算表示します。
 - 撮影を中止するときは再度<START/STOP>ボタンを押します。

7. 撮影回数の設定

撮影回数だけを設定して〈START
STOP〉ボタンを押すと、1秒間隔で設定回数の撮影を行います。他のモードとの組み合わせでは次のようになります。詳細は16ページをご覧ください。

- ☺ : セルフタイマー後に1秒間隔で設定回数の撮影をします。
- : インターバル時間の間隔で設定回数の撮影をします。
- ∞ : 1秒間隔で設定回数の撮影を行うので、☺との組み合わせに適しません(→16)。



1 〈MODE〉ボタンを押して  マークを選択し、希望する撮影回数を設定します。



- AEB、FEB撮影の場合は、撮影回数を3回に設定してください。
- 多重露出撮影の場合は、多重露出回数を設定してください。
- ストロボ撮影では充電がまにあわない可能性がありますので、インターバルタイマー撮影と併用してください。



- □■□■、∞との組み合わせでは、残り撮影回数を確認できません。
- 撮影回数の設定を00(設定なし)にすると、インターバル撮影の回数が無制限となります。

8. モードを組み合わせたの撮影

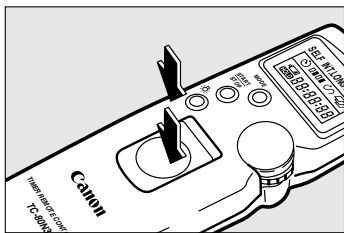
各モードは以下の表に示す組み合わせで使用することができます。

- モードを組み合わせて撮影を始めると、設定したモードマークが表示され、作動中のモードマークが点滅します。

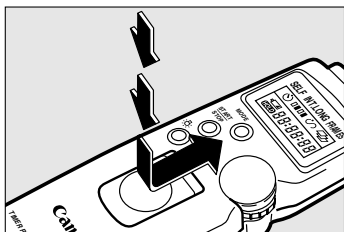
No.	 セルフ	 インターバル	 長時間露光	 撮影回数設定	作動内容	用途
1	●				セルフタイマー撮影	撮影開始時間の設定
2		●			インターバルタイマー撮影	花の開花など
3			●		長時間露光撮影	天体撮影
4				●	1秒毎に設定撮影回数撮影	No.1、No.2の撮影回数設定
5	●	●			セルフタイマーで設定した時間後に、インターバルタイマー撮影を行う	花の開花など
6	●		●		セルフタイマーで設定した時間後に、長時間露光撮影を行う	天体撮影
7	●			●	セルフタイマーで設定した時間後に、設定した撮影回数の撮影を1秒毎に行う	
8		●	●		長時間露光のインターバルタイマー撮影を行う	
9		●		●	撮影回数を指定してインターバルタイマー撮影を行う	花の開花など
10	●	●	●		セルフタイマーで設定した時間後に、長時間露光のインターバルタイマー撮影を行う	
11	●	●		●	セルフタイマーで設定した時間後に、設定した撮影回数のインターバルタイマー撮影を行う	花の開花など
12		●	●	●	撮影回数を指定した長時間露光のインターバルタイマー撮影を行う	
13	●	●	●	●	セルフタイマーで設定した時間後に、撮影回数を指定した長時間露光のインターバルタイマー撮影を行う	
14			●	●	誤セット→No.3の制御が行われる	
15	●		●	●	誤セット→No.6の制御が行われる	

9. リモートスイッチとしての使い方

レリーズボタンを押すと、リモートスイッチRS-80N3と同じ使い方ができます。リモートスイッチとして利用する場合は電池がなくてもレリーズできます。



レリーズボタンは2段階になっています。半押しで被写体にピントが合い、シャッター速度と絞り数値が決まります。全押しでシャッターが切れて撮影が行われます。



レリーズボタンを全押しして矢印方向にスライドすると、ロックすることができます。長時間露光撮影や連続撮影時にご利用ください。ロックの解除は、レリーズボタンをロックするときと反対方向にスライドさせます。



- ■■■■ や ⊙ 作動中に撮影が必要になったときは、レリーズボタンで撮影できます（カメラのシャッターボタンでも可能です）。
- 作動中のモードや撮影回数には影響ありません。なお、長時間露光中はレリーズできません。

主な性能の一覧

型式	タイマー制御機能と撮影回数制御機能を内蔵したリモートスイッチ	
使用カメラ	N3タイプリモコン端子を備えたカメラ専用	
制御内容	〈MODE〉ボタンによりモードを切り換え後、ジョグダイヤルにより時間、撮影回数をセット。各モードの組み合わせ可能。	
	セルフタイマー	1秒～99時間59分59秒まで1秒毎セット
	インターバルタイマー	
	長時間露光タイマー	
撮影回数設定	1回～99回	
タイマースタート/ストップ	〈 <small>START</small> / <small>STOP</small> 〉ボタンによる	
作動表示	表示パネルのモードアイコン点灯/点滅と、残り時間または、残り撮影回数のカウントダウンによる	
ホールド機能	〈 <small>⊛</small> 〉ボタン3秒押しで、 HOLD 点灯表示。〈 <small>⊛</small> 〉ボタン以外の受け付けを禁止。再度3秒押しで解除	
表示パネル照明	〈 <small>⊛</small> 〉ボタン押しで6秒間照明	
リリースボタン	リリースロック機構付き、二段階押しボタンスイッチ。 セルフタイマー、インターバルタイマー作動中にリリース可能	
カメラ接続部	N3タイプリモコン端子	
コード長	80cm	
電源	ボタン型リチウム電池 CR2032 (3V) 1個	
電池寿命	約3年。表示パネルの電池マーク点滅で電池交換	
大きさ	40(W)×20(H)×143(D)mm	
質量	85g (電池込み)	

- ここに記載のデータはすべて当社試験基準によります。
- 都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。



CIA M117000

Canon

CANON INC.

30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

CANON EUROPA N.V.

Bovenkerkerweg 59, 1185 XB Amstelveen, The Netherlands

CIA-M117-000 0000Ni0.0 ©CANON INC. 2014

PRINTED IN JAPAN
IMPRIMÉ AU JAPON
IMPRESO EN JAPÓN